

令和8年3月
No.58
粕屋町商工会

Kasuya 21

令和8年 粕屋町商工会新年賀詞交歓会



(写真左から) 大石青年部長、宮内衆議院議員、青木会長、箱田町長、末若議長

令和8年1月17日開催 粕屋町商工会新年賀詞交歓会



【地域とともに歩む 企業のチカラ】

粕屋町から全国へ、食を支える イフジ産業株式会社

このコーナーでは、普段は見ることのできない、地域を支える企業の「仕事の裏側」に迫ります。知られざる技術や、仕事に対する熱い想い、そして未来への展望を深掘りします。

私たちが日々口にしてしているパンやお菓子、冷凍食品。その多くに欠かせない「卵」を、実は目に見えないところで支えている企業があります。

粕屋町に本社を構えるイフジ産業株式会社は、「液卵^{えきらん}」と呼ばれる加工卵を製造・供給する、国内有数の原料メーカーです。

今回は、同社代表取締役社長の藤井宗徳^{ふじいむねのり}氏に、事業内容や品質へのこだわり、粕屋町への想い、そして今後の展望についてお話を伺いました。

知らず知らずのうちに食べている「液卵」

イフジ産業が手がけているのは、殻付き卵の中身だけを取り出し、用途に応じて加工した「液卵」です。液卵は一般のスーパーで見かけることはほとんどありませんが、パンや洋菓子、総菜、冷凍食品など、さまざまな食品づくりに使われています。

製パンメーカーや菓子メーカー、冷凍食品メーカーなど、全国の食品メーカーに原料として供給されており、私たちが普段何気なく口にしてしている食品の中にも、同社の液卵が使われています。

「当社の名前や“液卵”という言葉を知らない方でも、卵アレルギーでなければ、ほとんどの方が一度は当社の液卵を口にしていただいていると思います」

こう語る同社は、液卵を「食の半導体」と表現します。目立たないけれど、なくてはならない存在。

その言葉どおり、年間に使用する卵は約14億個、重量にすると約7万5,000トン。独立系の液卵メー

カーとしては、日本トップクラスの規模を誇ります。

全国を見据えた創業と成長の歩み

イフジ産業が創業したのは1972年。粕屋町で事業をスタートさせた翌年には、東京と大阪に営業所を開設しました。

「最初から“福岡だけの会社”で終わるつもりはありませんでした。創業当初から全国展開を目指していました」

当時としては珍しい、地方発・全国志向の経営判断。高度経済成長期を経て、加工食品やスーパーマーケットが広がる中で、「これからは食品メーカーの時代。その原料である卵も必ず伸びる」と、鶏卵業から液卵事業へと大きく舵を切ったことが、現在の礎となっています。

卵を扱う企業だからこその徹底した品質管理

卵は栄養価が高い一方で、非常に傷みやすい食品です。そのため、イフジ産業では安全性の確保を最優先事項として、製造工程のすべてに細心の注意を払っています。

殻を割った卵は、わずかな時間でも菌が増殖しやすくなります。そのため、割卵後はすぐに冷却し、3分以内に5度以下まで冷却。製造ラインの徹底した清掃や温度管理を行い、サルモネラ菌や大腸菌群などのリスクを防いでいます。



「入社1年目の私にも挑戦の機会を与えてもらえ、社長も含め立場に関係なく意見を交わせる、風通しの良い職場です」(管理本部 人事課採用・広報担当 岡崎 日登美さん)



安全の中核、品質管理室。

「特別な趣味はありませんが、
読書や散歩が日々のリフレッシュです」

イフジ産業株式会社
代表取締役社長 藤井 宗徳 氏



「指先が少し触れるだけでも菌が増えてしまうほど、
卵は繊細です。だからこそ、基本を徹底することが
何より大切です」

危機を乗り越えた「エッグショック」 という転機

近年、同社にとって大きな転機となったのが、2023年
に発生した鳥インフルエンザによる“エッグショック”
です。国内で約1,700万羽が殺処分され、卵の供給
が大きく揺らぎました。

多くの液卵メーカーが供給を断念する中、イフジ産業
はいち早く海外調達に踏み切ります。ブラジルから
卵原料を輸入し、国産原料とは分けて製造・供給
する体制を構築しました。

「止めるか、海外から原料を調達してでも供給を続
けるか。迷っている余地はありませんでした」

この判断と行動が、食品メーカーからの信頼を大き
く高め、「安定供給を任せられる企業」としての評
価を確立する結果につながりました。

働く人を大切にする、フラットな 職場環境

現在、イフジ産業では全国で約600人が働いてお
り、その約8割が製造現場を支えています。粕屋町
の本社・福岡工場では、約150人が勤務しています。
社内の雰囲気について伺うと、返ってきた言葉はと
てもシンプルでした。

「特別なことはしていません。“普通に接する”こと

を大切にしています」

役職に関係なく話しやすい、フラットな職場環境。
やる時は集中し、休むときはしっかり休む。そん
なメリハリのある働き方が、自然と根付いています。
また、社内には託児所を設置し、子育て世代の社員
が安心して働ける環境づくりにも力を入れています。

粕屋町とともに歩み、未来へ

粕屋町に本社を構え、全国へ事業を展開するイフジ
産業。

近年、人口が増え続ける粕屋町の成長を、企業とし
ても実感しているといいます。

「粕屋町に育ててもらった会社です。雇用や納税、
子育て支援を通じて、これからも地域に貢献してい
きたい」

今年は売上高300億円規模に到達する見込み。液
卵事業を軸にしながら、M&Aや新たな事業にも挑
戦し、「粕屋町発の全国企業」として、これからも
進化を続けていきます。



イフジ産業株式会社
粕屋町戸原東二丁目1番29号



<https://www.ifuji.co.jp/>



従業員の連携が、安定した製造現場を支えている。



社内託児所を完備。長期休暇には小学生も利用する。



補助金・創業支援の活用事例

粕屋町商工会では、創業支援や補助金申請支援など、さまざまな経営支援を行っています。

福岡県中小企業経営革新 賃上げ緊急支援補助金



経営革新とは、新商品や新サービスの開発、新たな販売方法の導入などの新事業活動を通じて、企業の経営力向上を図る取り組みです。本補助金は、持続的な賃上げに取り組む福岡県内の中小企業が、承認を受けた経営革新計画に基づいて行う設備投資や事業展開に対し、必要経費の一部を支援する制度です。

支援先：ハンドアール株式会社（代表 前田峻）



ハンドアール株式会社さんはもともと介護の現場を中心とした住宅改修事業を軸にされています。現場でリフォームを行うにあたり、介護される当事者やそのご家族からの要望を聞く機会も多かったことから、新たに福祉用具レンタル業を始めることを決意されたそうです。新事業の準備の中で粕屋町商工会を

お尋ねになりご相談いただいた結果、商工会が経営革新計画とそれに紐づく賃上げ緊急支援補助金の申請を支援することになりました。新事業は法人格のほか福岡県の許可も必要とするものであったため、ただでさえ準備は大変だったと思います。今回はそれに加えて経営革新計画と賃上げ緊急支援補助金の事業計画も最終締切に間に合わせるため遅滞なく作らなければなりませんでした。それでも代表者の前田さんはヒアリングや現状確認など何度か行った経営相談にも丁寧に対応され、事業者・専門家・職員の全関係者の努力の甲斐あって締切にも間に合い、無事福岡県から経営革新計画の承認及び賃上げ緊急支援補助金の交付が決まりました。その後補助金を使った設備投資、県への報告、補助金精算の決定、と一連の流れが滞りなく終わり、入金のお知らせとお礼の言葉をいただいた時は本当にほっとしました。ご支援できてよかったです。

小規模事業者持続化補助金



小規模事業者が販路開拓や業務効率化に取り組む際、設備導入や広告作成などにかかる経費の一部を国が補助する制度です。

支援先企業：メガネのアイランド（代表 北村辰夫）



粕屋町で20年以上営業を続けるメガネのアイランドは、事業主が眼鏡士の資格を持つ眼鏡店で、お客様一人ひとりの目の状態や生活スタイルに合わせた丁寧なレンズ選びと、手作業によるきめ細かなフレーム調整、購入後の継続的なアフターサービスを強みとしています。

本補助金を活用して最新の聴力測定器を導入したことで、来店客の聞こえの状態を正確に把握し、補聴器のより適切な提案が可能となり

ました。これまで培ってきた専門知識とカウンセリング力を生かし、視力だけでなく聴力の面からも地域住民の暮らしを支える体制づくりを進めています。商工会では、こうした取り組みを後押しするため、事業計画の策定支援から申請手続き、さらに加算対象となるBCP（事業継続計画）の策定・申請支援まで一体的に伴走し、円滑な補助金活用につなげました。地域に根差した専門店の強みをさらに伸ばした支援事例となっています。

福岡県中小企業生産性向上 賃上げ緊急支援補助金



福岡県内の中小企業等が省力化等により生産性を向上させ、賃上げを行うために、県が設置する「福岡県中小企業DX推進センター」（以下、センター）による支援を受けている企業を対象とした補助金です。

支援先企業：原口海産物専門店（代表 阿田茂）



この補助金は短期間ではなく、支援開始の令和6年6月から令和8年1月の完了までと1年半がかりの支援となりました。実施した内容は店舗改装と新設備導入による生産性向上です。動きづらかった店舗動線を見直したり、作業効率が高まる設備の配置を検討したり、センターのアドバイザーを交えて複数回の打ち合わせを重ねました。センターの支援を受けても補助金の応募資格が得られるだけで、補助金の採択には計画性のある申請書の提出が必要です。人気の補助金とあって倍率も高いながら、綿密な準備とアドバイザーの的確な助言や指示、そして事業者の熱意が実を結んで採択となりました。補助事業実施後、以前と見違えるような店舗の代わり映えに、この制度の有効性をひしひしと実感できました。チャレンジしたい方は商工会までご連絡ください。

特定創業支援



支援先：ニモツー（代表 野村英史）

ニモツーの野村さんは長年の経験と業界でのつながりを基礎にして今年10月に独立されたばかりの清掃のプロフェッショナルです。開業前に商工会をお尋ねになり創業に関するご相談をいただいたのをきっかけにして、町の特定創業の認定を受けるための支援を商工会で受けていただくことになりました。何度もご来会いただき、中小企業診断士との経営相談を重ねる中でしっかりとした創業計画を策定し、無事、粕屋町から特定創業の認定を受けることができました。

創業は簡単なことではありません。計画をすることも、実行することも、何より続けていくことも精神面・資金面・体力面すべてに大きな負担がかかります。それでも夢を実現する楽しさは何物にも代えがたいものです。ニモツーさんにはきっと大変だけど楽しい事業運営を今後も頑張ってくださいと思います。応援しています！粕屋町を含む篠栗町、新宮町、久山町の4町では創業に関する合同支援事業を行っています。年に1回開催する創業塾に間に合わなかった方でもご相談に応じて補完する制度を設けていますので、創業したい方はいつでもご相談ください。

特定創業支援事業とは

国認定の自治体が商工会・商工会議所や民間事業者などと協力して実施する、創業塾や個別創業面談のことです。創業に必要な4つの知識（経営・財務・販路開拓・人材育成）が身につきます。この支援事業を終了した方は、町が交付する寿皇の証明書を活用して、国などが提供する右記メリットを受けることができます。

【証明書の発行対象者】

特定創業支援等事業の受講を終了した方で、下記のいずれかに当てはまる方。
(1) 現在事業を営んでいない個人でこれから創業を行おうとする者
(2) (1)の創業から5年以内の個人または法人

創業の夢、 応援します！

受講証明書のメリット

1. 登録免許税の軽減
2. 創業関連保証の特例
3. 日本政策金融公庫の融資制度他

詳しくは粕屋町商工会までお問合せください

商工会は、あなたの事業の「伴走者」です



粕屋町商工会は、会員事業者の成長を強かにサポートしています。今回は伴走型小規模事業者支援推進事業費補助金を活用して支援を行った事例をご紹介します。

Food Style JAPAN Kyushu 2025 出展レポート

2025年11月19日(水)～11月20日(木) マリンメッセ福岡

「FOOD STYLE JAPAN 〈九州〉」は、西日本最大級の“食”の総合展示会として、外食・中食・小売業界を中心に、全国から食品・飲料、設備、サービスが集まる商談展示会です。2025年の九州会場には、出展者 1,350 社、来場者 17,517 人が来場しました。

粕屋町商工会では伴走型補助金を活用し、洋菓子店サクレクール（代表：嶋田郷土）の出展支援を行いました。出展にあたっては、商工会による事前の伴走支援を実施し、専門家による SNS 活用の指導を行うとともに、商談の進め方や説明内容の組み立てについて事前に確認しました。

当日は、レモンケーキをイメージした黄色を基調とした装飾が来場者の目を引き、開始直後から多くのバイヤーが足を止めました。その結果、確度の高い商談につながる接点を多数獲得することができました。

展示会後も Instagram の随時更新を行うなど、継続的な情報発信に取り組んでおり、初出展ながら今後につながる確かな手応えを得た展示会となりました。

洋菓子店サクレクール
粕屋町長者原西 2-4-14
第 2 センタービル 1 階
10:00-19:00 火曜休



第 101 回 東京インターナショナル・ギフト・ショー 春 2026 出展レポート

2026年2月4日(水)～6日(金) 東京ビッグサイト



本展示会は、生活雑貨やファッション雑貨、食品など幅広い分野の商品が一堂に会する日本最大級の国際見本市です。会場内では、ファッション分野に特化した manicolle tokyo（以下、マニコレ）も開催されました。

粕屋町商工会では、マニコレに出展したアパレルメーカー株式会社 WEEKENDs（代表：今長谷正典）に対し、出展準備から当日運営まで一貫した伴走支援

を実施しました。

SNS 活用に関する専門家のアドバイスや展示会準備の具体的な指導、ブランドの世界観を伝えるイメージブック制作のサポートなどを段階的に実施。「何を強みに打ち出すか」「どのように見せれば魅力が伝わるか」といった点を事業者とともに整理し、戦略的に準備を進めました。

当日のブースでは、モノトーンの衣料と色鮮やかなインポート雑貨を組み合わせた展示を行い、視認性の高いレイアウトと統一感のある演出により、多くの来場者の関心を集めまし

た。事前に磨き上げたコンセプトや説明内容が商談の場でも効果を発揮し、円滑なコミュニケーションへとつながりました。

本展示会は 3 日間で総来場者数 226,166 人（うち海外来場者 2,496 人）、総出展社数 2,789 社（うち海外 368 社）を記録。その結果、株式会社 WEEKENDs では多店舗展開を行うバイヤーや海外バイヤーとの商談機会を獲得し、即時取引の成立や次回展示会への来場予約の確保など、販路拡大につながる具体的な成果を上げることができました。今回の出展で得た経験とネットワークは、今後の事業展開に向けた大きな財産となります。

株式会社 WEEKENDs
（ブランド名：Filum）
粕屋町若宮 2-15-5



かすやまちMAPが完成



粕屋町の魅力をもっと身近に感じていただける“かすやまち MAP”が完成しました。粕屋町のランドマークと、商工会会員事業所 20 店舗のおすすめスポットを掲載しています。

「行ってみたかった場所」や「まだ知らなかったお店」との出会いが見つかる一冊です。マップは JR の駅など町内各所に設置していますので、お出かけや散策のお供にぜひご利用ください。

掲載スポットの詳細情報は Instagram と連動。マップとあわせてお楽しみください。歩いて、見て、味わって。

“かすやまち MAP”で、粕屋町の新たな魅力を発見してみませんか。

※掲載している店舗は、粕屋町商工会が継続的に伴走支援を行っている事業所の中からご紹介しています。広告掲載ではなく、地域のお店の魅力を広く知っていただくためのものです。



粕屋町商工会 経営発達支援計画

実施期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日

経営発達計画とは？



目
標

1. 経営力再構築伴走支援モデルに基づく経営力向上支援
2. DXを取り入れた生産性向上と販路開拓支援
3. 創業者の育成と事業承継の促進による地域経済の活性化

地域の経済
動向調査

経営状況
の分析

事業計画
策定支援

需要
動向調査

新たな
需要の開拓

粕屋町商工会は町の子どもたちを応援しています



クラウドファンディングご協力のお願い

締切日
4/30

自分たちで切り拓いた舞台を、最高の状態で戦わせてあげたい！
一戦必勝で戦う選手たちの背中を、皆様と一緒に後押しできれば嬉しいです！

全国大会
出場決定!!

大会日程：R8年3月26日～29日 場所：富山県氷見市

粕屋中学校男子ハンドボール部





執筆者紹介

な お さ き ひろこ
猶 寄 博 子



社会保険労務士なおさき博子事務所 代表
特定社会保険労務士
組織開発コンサルタント
粕屋町商工会商工振興委員

粕屋町若宮に事務所を構え、人を大切に
する経営をテーマに組織づくりや人材育
成を支援。顧問業務のほか、各種研修や
人事評価制度の構築など幅広く対応し、
社員がいきいきと働く選ばれる会社づく
りをサポートしている。

粕屋町商工会員限定 無料専門相談受付中!!

粕屋町商工会の商工振興委員が、経営に關
するご相談を随時承ります。
※相談は初回1時間まで無料です。2回目
以降、または相談内容が無料の範囲を超え
る場合、実費が発生することがあります。
まずは、粕屋町商工会にご相談ください。



「法律・経営・くらしのヒント」

まちの専門家が日々の暮らしや事業に役立つ、法律・経営・
税務などのとっておきの情報をわかりやすくお届け。
「なるほど!」と納得するヒントがきっと見つかります。

働きやすさは家庭にも影響する？ ある会社の小さな変化

「社員の元気がない気がするんです。」

地元の会社の社長から、そんな相談を受けました。売上は安定しているのに、どこ
か職場の空気が重い。体調不良による欠勤や、ささいな行き違いも増えていました。
就業規則や労働時間を確認しても、大きな法的問題はありませぬ。けれど丁寧な話
を聞くと、「忙しさの中で声をかける余裕がなくなっていた」ことが見えてきました。
そこで社長は制度を増やすのではなく、朝のあいさつを自分から丁寧にすること、
週に一度短い面談時間をつくることから始めました。すると少しずつ会話が増え、
職場の雰囲気がやわらいていきました。

後日、社員のご家族から「最近、表情が明るくなったように感じます」と言われた
社長は、働く環境が家庭にも影響することを実感されたそうです。
社会保険労務士として多くの職場を見てきましたが、「いい結果は、いい関係性から
始まる」と感じています。業績向上は、社内で安心して相談し合える関係性があつ
てこそ。そして仕事が前向きになると、暮らしも明るくなる。そんな循環が生まれ
ます。

今日の声掛けが、会社と家庭の好循環の第一歩になるかもしれません。

うレシート

今年も町内消費活性化と町内事業者発展のため、「か
すやのレシート送ってうレシート」事業を行いました。
今年で6回目となるうレシートは加盟店にご協力い
ただき設置する応募ボックスを約20か所にまで増
やしました。おかげでたくさんの方にご応募いた
だきなんと31,139通ものご応募をいただくことが
できました。ご応募いただいた皆様、本当にありが
うございました。

昨年10月20日には厳正なる抽選会を実施し、
844名の当選者が決定しました。粕屋町の箱田町長

と弊会会長のお二人がプレゼンターとなり、会場を
縦横無尽に動き回って一生懸命当たりくじを引いて
いただきました。当選確率は約2.7%、844名の幸
運な皆様おめでとうございます!

当選に関する情報は個人情報保護の観点
から一切秘匿されています。しかし特に
幸運な1等賞・10万円の当選の方の笑
顔は今でも印象的で、職員の記憶に強く
残っています。



商工会 会員募集

粕屋町で事業を行っている商工会未加入の中小企業の皆様
商工会は**金融**から**事業計画作成**、**税務**、**労務**、**販路開拓**、**補助金**まで
皆さんの経営のお役立ちをする組織です。
経営についてお悩ごとありませんか？
お気軽にご相談ください。

938-2456

最新情報をいち早くお届け!

友だち募集中



粕屋町商工会公式LINE



駅フェスを開催しました

今年度の活動の目玉である駅フェスが10/26に開催され、盛会のうちに無事終了しました。キッチンカー、ワークショップ、仮装コンテストやJRミニトレイン、BRTの展示、スタンプラリー、ガラボン抽選、マルシェなど盛りだくさんな内容で二千人をを超える多くのお客様にご来場いただきました。それもすべて近隣の事業者にご多大なるご協賛とご協力をいただきましたおかげです。ここで改めて御礼申し上げたいと思います。本当に本当にありがとうございました。次回開催を期待するお声もいただいておりますが、まだどんな方法で開催するか模索しているところです。楽しみにしててくださいね。



勉強会を開催しました

町内商工業活性化の基礎となる企画として「いまさら聞けない数字の基本勉強会」全3回で開催しました。財務に関する基本の基本を分かりやすく解説することをテーマに中小企業診断士の犬束先生にご登壇いただき、ご参加いただいた方からは「わかりやすい」と好評を博しました。今後も皆様の事業活性化の基礎となるような企画を続けていきたいと考えています。3月下旬には令和7年度のあすなろの活動報告と一緒にAIに関するセミナーも開催予定です。詳細は後日改めてご案内しますのでこちらも皆様のご参加お待ちしております。

パンマルシェに協力します

3/29(日) 駕与丁公園を会場に町が主催するかすやとさくらのパンマルシェとまちの駅の一つでもあるJR長者原駅も「春のウォークラリー」が同日開催されます。あすなろの活動の一つであるまちの駅も数駅出店協力します。パンマルシェ会場やウォークラリーのコース内で皆様に会えるのを楽しみにしています。ぜひ、遊びに来てください！



会員事業所様向け 集団健康診断事業

8月1日～翌年1月31日 福岡青洲会病院

粕屋町商工会では、会員事業所を対象に経営者とその家族、従業員の健康をバックアップするため毎年『集団健康診断事業』を実施しています。

今年も福岡青洲会病院にて8月1日～翌年1月31日まで受診できるように6月2日から受付を開始し、合計79社344名の方に受診申込みいただきました。集団健診は予算達成につき受付を終了しました。今年度もご利用ありがとうございました。なお、人間ドックは通年お申し込みを受け付けています。なお、集団健診が終了した現在も健康診断を受診し

たい事業者のために、集団健診と同じ内容を会員価格で受診できる「個別健康診断」は引き続き受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

※貯蓄共済に3口以上ご加入で40歳以上の方は、人間ドックで最大1万円の助成が受けられます。受診機関は問いませんので受診された方はお申し出ください。貯蓄共済の加入・すでに加入済みの方の増口も是非この機会にどうぞ。





Youth

青年部活動

青年経営者と地域商工業の後継者を中心とした集まりで、自らの事業の発展と粕屋町の活性化と魅力ある地域づくりをめざし、商工会の各事業を積極的に実施しています

いかすやん
サマーフェスティバル



自分で捕まえた魚の串打ちにチャレンジ!

Memories



フィナーレの餅まき

Photo

Happy

かすや商工祭



今年のワーキッズは電気工事のお仕事体験
無事に電気がついて大成功!

Photo

県外視察研修 (山口県)



クラフトビール醸造所の
見学では、真剣モードです



国宝 瑠璃光寺五重塔を
バックに記念撮影

粕屋町議会議員と意見交換会



Memories

部員・田村さんの
新店舗がオープン!
お祝いに駆けつけました。



とり焼肉 悠和
篠栗町尾仲 1-13-6

募集中! 青年部部員

「もっと事業を成長させたい」「経営の悩みを共有したい」「地域を盛り上げたい」そんな熱い想いを持つ、45歳以下の経営者や後継者の皆さま
私たち粕屋町商工会青年部は、共に成長する仲間です。イベント開催、勉強会、交流会など、活動は多岐にわたります。同じ境遇の仲間と出会い、共に学び、笑い、かけがえのない未来を創りませんか?
来られるときだけでOK👏 全国に4万人の仲間があなたを待っています。



住まいるアップ
古川さん (左)

「創業したばかりで不安もありましたが、青年部に入って多くの方と出会い、つながりが一気に広がりました。思い切って入部して本当によかったです。」(R7年9月入部)

青年部担当：平川 TEL: 938-2456



Woman

女性部活動

商工業に携わる女性として経営知識と教養を深め、商工業の総合的な改善発達を図り、社会一般の福祉の増進に資するため、商工会の内部組織として活動しています

Photo

嬉野市 視察研修



茶畑見学や
お茶の淹れ方&茶染め体験

ENJOY



ヨガ講習会

Memories



健康づくりに優しいヨガレッスン

商工祭出店

フランクフルトと
ホットクを販売



商工会女性部スポーツ大会



新春のつどい 町長と語る会



フラワーアレンジメント講習会

毎年大好評!!



PHOTO

お待たせしました!!

かすやカルタ

柏屋町商工会女性部

令和8年
いよいよ
発売開始!! 4/23(木)

販売場所: 柏屋町商工会 他、順次拡大予定

1,000円(税込)

詳しいお問合せは、柏屋町商工会へ 092-938-2456

女性部員
募集中!

柏屋町商工会女性部はバイタリティ溢れる新メンバーを募集しています。地域貢献を实践したい女性経営者さん、御家族、事業所責任者さん、女性ならではの視点で一緒にさらに町を盛り上げてみませんか？
(入部資格は、商工会の会員(法人ではその役員)もしくはその配偶者、親族)

女性部担当: 姫野 TEL: 938-2456

新入会員の紹介



商工会を頼りにしている
事業者さん増えています！

令和7年8月から令和8年2月（五十音順、敬称略）

地区	事業所名	業種内容
江辻	F.O.S株式会社	ストリングス(イルミネーション)、電気関係、輸入品等
原町	お灸とはりもりやま	鍼灸院
酒殿	株式会社KAGULA	注文家具
花ヶ浦	川上 博也	保険業(生命保険・損害保険・貯蓄保険)
戸原長戸	株式会社kisuke	WEBサイト製作・運営、園児バス買取・販売
原町	住まいるアップ	不用品回収
町外	株式会社CHEAT SPEC	イベント、展示会の施工・企画
乙仲東	鉄板王	スタミナ鉄板焼肉
内橋	株式会社徳進	リネン・印刷物
花ヶ浦	T&Qサービス	住宅・店舗・施設におけるクロス表面コーティング
酒殿	有限会社仲原製作所	木製家具製造業
町外	中村 直也	生命保険、損害保険の販売
若宮	有限会社七丁目	コンビニエンスストア
乙仲東	ニモツー	特殊清掃、一般清掃全般、軽解体
甲仲原	伴工業	冷蔵冷凍設備設置、空調設置工事(家庭用・業務用エアコン)
若宮	BUILKEN	建築基準法に基づく定期報告、消防法に基づく定期点検及び工事
町外	株式会社BOOK	廃校利活用施設の運営、フリーペーパーを通じたメディア事業、映像制作プロモーションなど
戸原長戸	モイスティヌ六本松サロン	化粧品販売
町外	株式会社MOTOJI	内装工事
内橋	ユウケン	足場組立

暮らしの 応援隊

商工会が
自信をもって信頼できる
業者を紹介します。



暮らしのお困りごとはおまかせください!!

- 1 相談・紹介**
まずは商工会にご相談ください。信頼できる業者をご紹介します。
- 2 お見積り**
ご紹介した業者よりお見積りをいたします。
- 3 契約・打合せ**
契約から日程の段取りまで確認！
- 4 工事**
打合せに合わせてしっかり工事！

庭木の剪定から家の修繕、誰に頼めばいいのかわからない暮らしにかかわる小さな困りごとまで、多岐にわたるご相談を地域住民の方からいただいております。時期によって依頼が殺到してお待ちさせることもありますが、可能な限り迅速に対応しています。

暮らしの応援隊はお車の相談も可能です。今後も暮らしに関する「困ったなあ」は、まずは応援隊にご相談ください。

応援隊は信頼できる商工会員のみで構成されており、きっと安心しておまかせいただけます。もちろんお見積りだけでも大丈夫ですよ。

令和7年度受注実績（令和8年1月26日現在）

申込件数 44件
受注累計額 607,480円

受付時間 / 9:00 ~ 17:00 柏屋町 暮らしの応援隊
定休日 / 土曜・日曜・祝祭日 商工会

☎ 938-2456

